

地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項の規定に基づき、業務の状況について公表します。

令和 4 年 1 1 月

白河地方広域市町村圏整備組合
管理者 鈴木 和 夫

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業の業務の状況について

1 令和 3 年度決算の概要

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業会計の令和 3 年度決算が、去る 8 月 8 日に開かれた当組合議会 8 月定例会において認定されましたのでお知らせします。

(1) 総括事項

イ 給水状況

令和 3 年度の年間総送水量は、前年度に比べ 27,568 m³増加して 7,460,636 m³となりました。

また、有収水量は、前年度に比べ 17,358 m³増加して 7,395,325 m³となりました。

ロ 財政状況

令和 3 年度の収益的収入及び支出につきましては、収入が 1,094,678,270 円（税込 1,160,682,863 円）に対し、支出は 832,760,150 円（税込 896,469,764 円）となり、差引 261,918,120 円の純利益となりました。

資本的収入及び支出につきましては、収入が 16,700,000 円（税抜同額）に対し、支出は 383,481,101 円（税抜 381,959,192 円）となり、不足額 366,781,101 円が生じましたが、これは過年度分損益勘定留保資金 134,545,023 円、減債積立金 230,714,169 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,521,909 円で補てんしました。

以上が令和 3 年度水道用水供給事業の概況であります。

なお、今後も安全で安心な水の安定供給を目標に事業を実施するとともに、健全かつ合理的な水道用水供給事業の運営に努めてまいります。

(2) 収支の状況

イ 収益的収支

(単位：千円)

区 分		予 算 額							決算額	地方公営企業法 第26条第2項に よる繰越額	不用額	予算額に比べ決 算額の増減	備 考	
		当 初 予算額	補 正 予算額	予備費支出 流用増減額	地方公営企業法第 24条第3項による 支出・財源	小 計	地方公営企業法第 26条第2項による 繰越額	合 計						
収益的 収支	収 入	営業収益	726,054	0	—	0	726,054	—	726,054	726,055	—	—	1	うち仮受消費 税等 66,005
		営業外収益	435,390	△ 51,532	—	0	383,858	—	383,858	384,088	—	—	230	
		特別利益	48,265	0	—	0	48,265	—	48,265	50,540	—	—	2,275	
		計	1,209,709	△ 51,532	—	0	1,158,177	—	1,158,177	1,160,683	—	—	2,506	
	支 出	営業費用	820,684	0	0	0	820,684	0	820,684	798,527	0	22,157	—	うち仮払消費 税等 15,385
		営業外費用	50,924	47,757	0	0	98,681	0	98,681	97,943	0	738	—	
		特別損失	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	—	
		予備費	5,000	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	—	
		計	876,609	47,757	0	0	924,366	0	924,366	896,470	0	27,896	—	

ロ 資本的収支

(単位：千円)

区 分		予 算 額							決算額	翌年度 繰越額	不用額	予算額に比べ決 算額の増減	備 考	
		当 初 予算額	補 正 予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法 第26条による繰 越額	継続費通 次繰越額	合 計						
資本的 収支	収 入	企業債	1,096,700	△ 1,080,000	—	16,700	0	0	16,700	16,700	—	—	0	
		計	1,096,700	△ 1,080,000	—	16,700	0	0	16,700	16,700	—	—	0	
	支 出	建設改良費	1,096,770	△ 1,080,029	0	16,741	0	0	16,741	16,741	0	0	—	うち仮払消費 税等 1,522
		企業債償還金	366,741	0	0	366,741	0	0	366,741	366,740	0	1	—	
		計	1,463,511	△ 1,080,029	0	383,482	0	0	383,482	383,481	0	1	—	

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額366,781千円は、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんした。

(3) 損益計算書

(単位：千円)

区 分	金 額
営業収益	660,050
営業費用	783,142
営業利益	△ 123,092
営業外収益	384,088
営業外費用	49,618
経常利益	211,378
特別利益	50,540
特別損失	0
当年度純利益	261,918
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	230,714
当年度未処分利益剰余金	492,632

(4) 貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固定資産	12,783,322	3. 固定負債	1,718,311
(1)有形固定資産	7,210,398	(1)企業債	1,668,311
(2)無形固定資産	5,572,924	(2)引当金	50,000
2. 流動資産	633,494	4. 流動負債	400,372
(1)現金預金	612,013	(1)企業債	359,015
(2)未収金	0	(2)未払金	36,711
(3)貯蔵品	21,481	(3)引当金	4,451
(4)前払金	0	(4)その他流動負債	195
(5)その他流動資産	0	5. 繰延収益	9,083,461
		(1)長期前受金	18,276,745
		(2)収益化累計額	9,193,284
		6. 資本金	1,647,122
		7. 剰余金	567,550
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	511,897
資産合計	13,416,816	負債資本合計	13,416,816

(5) 企業債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	令和3年度		年度末残高
		借入高	償還高	
企業債	2,377,366	16,700	366,740	2,027,326

2 令和4年度事業の状況（令和4年9月30日現在）

(1) 事業の概要

当組合の水道用水供給事業は、白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村及び棚倉町の供給6市町村に対し、1日最大21,310 m³（年間7,778,150 m³）の水道用水を安全かつ安定的に送ることを最大の目的としていますが、そのために、日常的な浄水場運転及び維持管理のほか、年次計画に基づいた施設の保守点検や修繕、そして、原水や浄水の水質検査などを行っています。

また、当組合の浄水場では、水道水の放射性物質モニタリング検査を週1回行っていますが、現在の状況は、水道水中の放射性物質に係る管理目標値を下回っています。そのほか、原水（浄水場入水）のモニタリング検査を週1回、堀川ダム流入水（堀川）のモニタリング検査を月1回の頻度で行っていますが、いずれも管理目標値を下回っています。水道水の過去の検査結果及び原水・堀川ダム流入水の検査結果については、当組合ホームページ（用水供給課）にも掲載していますのでご覧ください。

令和4年9月30日現在における事業の状況は次のとおりです。

供給6市町村への水道水の供給状況（本年4月～9月）は、供給水量が合計3,705,939 m³、供給率で約95.0%となりました。

予算の執行状況は、まず、収益的収支につきまして、収入予算額1,262,334千円に対し、供給料金による411,305千円の収入で執行率32.58%、支出予算額788,315千円に対しては、動力費、薬品費、施設維持管理費等による102,491千円の支出で執行率13.00%となりました。次に、資本的収支につきましては、収入予算額2,324,600千円に対し執行率0.0%、支出予算額2,682,702千円に対しては、企業債償還金による178,412千円の支出で執行率は6.65%となりました。

(2) 経理の状況

令和4年度予算執行状況（R4.9.30現在）

イ 収益的収支

（単位：千円）

区 分		令和4年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額(A)	調 定 額 支出負担行為額	執行済額(B)	予算残額	執行率B/A(%)
収益的 収支	収 入	営業収益	0	726,054	363,027	363,027	363,027	50.00
		営業外収益	0	488,015	15	15	488,000	0.00
		特別利益	0	48,265	48,263	48,263	2	100.00
		計	0	1,262,334	411,305	411,305	851,029	32.58
	支 出	営業費用	0	741,910	159,670	81,001	660,909	10.92
		営業外費用	0	41,404	21,490	21,490	19,914	51.90
		特別損失	0	1	0	0	1	0.00
		予備費	0	5,000	0	0	5,000	0.00
		計	0	788,315	181,160	102,491	685,824	13.00

ロ 資本的収支

（単位：千円）

区 分		令和4年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額(A)	調 定 額 支出負担行為額	執行済額(B)	予算残額	執行率B/A(%)
資本的 収支	収 入	企業債	0	2,324,600	0	0	2,324,600	0.00
		計	0	2,324,600	0	0	2,324,600	0.00
	支 出	建設改良費	0	2,324,763	2,014,210	0	2,324,763	0.00
		企業債償還金	0	357,939	178,413	178,413	179,526	49.84
		計	0	2,682,702	2,192,623	178,413	2,504,289	6.65

※現計予算額(A)の内、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額358,102千円は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんするものとする。

(3) 損益計算書（上期分）

区 分	金 額(千円)
営業収益	330,025
営業費用	297,786
営業利益	32,239
営業外収益	161,269
営業外費用	21,490
経常利益	172,018
特別利益	48,263
特別損失	0
上半期純利益	220,281
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	0
上半期末処分利益剰余金	220,281

※年度末において一括予算執行を行う長期前受金戻入及び減価償却費のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

(4) 貸借対照表（上期分）

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固定資産	12,561,416	3. 固定負債	1,718,311
(1)有形固定資産	7,070,673	(1)企業債	1,668,311
(2)無形固定資産	5,490,743	(2)引当金	50,000
2. 流動資産	727,924	4. 流動負債	213,870
(1)現金預金	689,101	(1)企業債	180,602
(2)未収金	3	(2)未払金	33
(3)貯蔵品	21,179	(3)引当金	76
(4)前払金	12,081	(4)その他流動負債	33,159
(5)その他流動資産	5,560	5. 繰延収益	8,922,206
		(1)長期前受金	18,276,745
		(2)収益化累計額	9,354,539
		6. 資本金	1,877,836
		7. 剰余金	557,117
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	501,464
資産合計	13,289,340	負債資本合計	13,289,340

※年度末に一括予算執行を行う固定資産及び繰延収益のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

(5) 企業債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	令和4年度		9月末現在残高
		9月末現在借入高	9月末現在償還高	
企業債	2,027,326	0	178,413	1,848,913